

2 大学生活について		回答
1 総合科学教育部	<p>学部生の頃は、先輩や後輩と関わる機会があり、相談やアドバイスができました。しかし、大学院生になるとそういった機会がないため、いつ頃どのように就職活動や研究を進めていたのかといった相談やアドバイスがもらえることができません。また、実際プロジェクト研究において、継続事業にまつわる引継ぎがなされていなかったこともあり、少し負担がありました。</p> <p>大学院生同士での相談や話せる場があると、今後の大学生活が過ごしやすくなるのではないかと思います。</p>	<p>総合科学教育部では、研究室の規模が総じて比較的小さく社会人大学院生等も多いことから、学年を越えた交流が少ないという意見はもっともなことかと思えます。どうやったら研究や就職活動等に関する相談ができるような場を実際に役に立つ形でつくることができるのか、今後の検討課題としたいと考えます。</p>
2 医科学教育部	<p>大学生活そのものについては、特段不満はありません。研究に必要な共通設備なども十分に整備されており、不自由なく勉学に取り組むことができいております。強いて要望点を挙げるとすれば、蔵本キャンパスに屋根付きの駐輪場を増設していただけるとなありがたいです。</p>	<p>現在、本来駐輪場でない場所でも駐輪可能であれば駐輪場として確保していますが、屋根付きとなっていません。予算面の措置も必要となりますので検討します。</p>
3 栄養生命科学教育部	<p>蔵本キャンパスで車の駐車場契約をしても止められないことが多々あります。悪天候の日には特にキャンパス内の路上など、駐車禁止場所に不正駐車している車が目立ちます。契約者が確実に車を止められるよう、対策していただきたいです。</p>	<p>学生の駐車許可にあたっては、蔵本地区駐車場委員会で最大限の配慮をしていると聞いています。患者等の入構数及び駐車許可数が収容可能数を超え不足が目立っています。ご意見は蔵本地区駐車場委員会に伝えます。</p>
4 保健科学教育部	<p>蔵本キャンパスの駐車場を増やしてほしい。段差を無くしてほしい。</p> <p>空きコマなどに他学科の人たちと交流できるような場がほしい。</p>	<p>駐車場についてのご意見は、蔵本地区駐車場委員会にご希望を伝えます。段差については、現場を確認しながら対応します。空きコマなどに他学科の人たちと交流できるような場を持つことについては、ご要望を関係委員会で検討してもらいます。</p>
5 口腔科学教育部	<p>大変充実しています。</p>	<p>今後も社会や学生の要望を把握し、充実した生活環境を提供していきます。</p>
6 薬科学教育部	<p>特になし</p>	

私の所属する研究室には留学生の先輩がいるほか、講義等でも留学生と関わる機会がある。身近なところで異文化交流をすることができ、その点でも充実した大学生活が送れていると感じる。しかし、講義の際に留学生のみ英語のプリントが配付されたり、教授との個人的なやり取りで対応している講義が多く見受けられる。研究者、技術者として、英語は必須であるため、良い機会として英語の講義を増やしていけばいいのではないかと思う。また、研究室や授業以外でも留学生と交流できるイベント等があれば、お互いに刺激しあえて、視野も広がり、グローバルな人材育成に役立つのではないかと思う。

以前、言語面で苦労しているとの声が留学生から寄せられたこともあり、特にDD学生やABEイニシアティブ研修留学生が受講している講義においては、配布物等の表・グラフやその説明欄は英語にする等の配慮を授業担当教員にお願いしていますので、留学生のみに英語のプリントが配布された可能性も考えられます。英語での講義については、各々の研究室によって対応されているものされていないものがあります。担当指導教員に1つの意見として直接伝え、検討を依頼してみてください。